

世界で活躍する立教ファミリーを応援します。英国にある全寮制日本人学校でぜひ学んでください。

# 立教英国学院

立教大学系属校  
小学部(5・6年生)・中学部・高等部

- 2010年度から日本在住でも入学できるようになりました。
- 各学年・各学期ごとの途中編入制度もあります。
- 立教大学への推薦枠が10名から15名に増えました。(2010年度高等部3年在籍数31名)

「理想の学校を目指して」  
「キリスト教に基づき他者を思いやることのできる人間を育成する」という教育理念のもと19名の小学生からスタートした寺子屋の時代から、38年後の今日に至るまで、全教職員が生徒一人一人を大切に、愛情を込めて学校を築いてきました。



「日本では求めることのできない特色」  
生徒4人に教員1人、比類のない徹底した少人数教育、大家族主義を目指し、生徒と教員が毎朝の礼拝や1日3度の食事を共にしながら、大きな1つの家族として共同生活を営みます。生徒たちは日本を離れ、親元を離れて、全寮制の生活を仲間と共に送りながら、自然に他者を思いやる心を育くみ、仲間との強固な絆で結ばれていきます。

「真の国際教育」  
英国にある利点を最大限に生かし、現地の教会の日曜礼拝への出席や、英国人による本場の英語の授業はもちろん、大学見学、観劇などの体験や、近隣の学校との文化・スポーツ交流、地域社会とのふれあいを通して、生きた英語を身につけ、国際感覚を養い、真の国際人として成長していくことを目指しています。

すでに、多くの卒業生が立教大学で学び、社会に巣立っていきました。私たちはこれからも、世界で活躍する立教ファミリーの子女教育を応援したいと考えています。いつでもお気軽にご相談・お問い合わせください。



立教英国学院校長 棟近 稔 (52物)

立教英国学院東京事務所 所長 橋場文昭 (47管)  
TEL&FAX 03-3985-2785  
E-mail rikkyoeikoku-tokyo@siren.ocn.ne.jp

資料請求先

## 立教セカンドステージ大学 第四期生募集 近日テレビ放送予定!!

### 10月25日(月)0時10分〜0時30分 NHK総合「ドキュメント20min」

#### 現況

立教セカンドステージ大学(以下RSSC)は、08年4月に日本で初めて50歳以上のシニア向けの「学び直し」と「再チャレンジ」のサポートを目的とした本格的な生涯学習の場として開設され、お蔭様で順調に3年を経過しようとしています。RSSCは社会的に大きな反響を呼び、新聞・雑誌・TV等で40件を超えて紹介されています。

現在の受講生数は本科91名(男性50名・女性41名)、専攻科63名(男性31名・女性32名)、合計154名の意気軒昂な男女が、学びの情熱尽きることなくキャンパスライフを謳歌しています。既に第一期生93名、第二期生36名が修了(卒業)し、多くの方がRSSC

Cでの学びを生かして地域貢献活動等に参加しています。

#### 科目と課外活動

今年度の開講科目は、エイジング社会の教養科目群13科目、コミュニティデザインとビジネス科目群15科目、セカンドステージ設計科目群12科目の合計40科目。受講生のニーズに応じて、年々科目の増設や組み合わせが行われています。

また、全学共通カリキュラム(学部学生向けの教養科目群)は153科目が開講され、前期2科目・後期2科目が履修可能で、学部学生と共に学ぶことが出来るのも魅力的です。受講生全員が参加するゼミナールは、本科生と専攻科生

が一語になり修了報告書(本科)や論文(専攻科)の作成に励んでいます。また、課外活動としては、全員が学校行事の委員となり、自主的な運営を行います。更に09年4月には、受講生と修了生の社会との関わり合いを支援する「RSSCサポーターセンター」が設立され、現在13のプロジェクトが活発に展開されています。

同時に、親睦団体の「RSSC同窓会」も発足しました。

#### 11年度の試験概要

募集は12月上旬〜1月中旬、試験は1月下旬に行われます。まず履修履歴・エッセイを提出していただきます。エッセイは「志望理由」をテーマに、どのような人生を歩んできたか、家族や社会との関



▲前期納涼パーティーより(第一食堂)

わり、何を学びたいかな等を2500字程度でまとめます。面接試験は、応募者全員が一人15分程度、2名一組の教員と質疑を行います。エッセイと面接を総合して可否を判定します。

なお、11年度の募集要項は10月下旬に新聞・ホームページ等で発表しますのでご覧下さい。

#### 校友の皆さまへ

本校校友の本科受講生数は例年比較的低く、10年度は8名(男性5名・女性3名)に留まっています。校友の受講生は、委員会活動やサポー

**受講生アンケート結果**  
09年12月の受講生アンケート調査では次のような結果を得ています。

・入学して良かった	96%
・充実した学生生活	91%
・教授陣に満足	76%
・授業の内容に満足	67%
・施設・設備に満足	92%
・事務室対応に満足	84%

トセンター、同窓会等にリリーディングを発揮し、周囲の受講生からも大変信頼されています。

RSSCは、立教大学らしい独自の社会貢献の一つと位置付けており、校友の皆さまがRSSCで活躍されることは非常に意義深いものがあります。多くの方々のご応募をお待ち申し上げます。

(RSSC運営委員 坪野谷 雅之(40経記))

●問合せ先  
立教セカンドステージ大学事務室  
TEL 03-3985-4672

### 立教学院インフォメーションセンターのご案内

私たちは、家庭や学校、職場などで日々さまざまなストレスにさらされながら生活しています。立教学院では本院の生徒・学生はもとより、その父母や家族、教職員、卒業生、近隣にお住まいの方々など、地域に開かれた心理相談機関として「こころのケアセンター」を開設しています。

幼児・児童から大人までを対象に子育てや発達、学業、家族に関する諸問題、それに関心をもつ方のご相談をお受けし、共に考え、解決までの援助をめざしています。個人面接をはじめとして、子どもの遊戯療法、親子並行面接、家族療法、集団療法など多彩なプログラムを準備し、相談には臨床経験豊かな大学教員や臨床心理士があたりますので、どうぞお気軽にご利用ください。また、必要に応じて心理検査を実施したり適切な医療機関や施設もご紹介いたします。

相談は予約制になっていきますので、下記の時間に電話でお申し込みください。

▽受付時間 火曜日・土曜日 (10時〜17時)

▽相談時間 1回50分 (3500円)

▽場所は池袋キャンパスから少し離れた閑静な住宅街の一角(17号館)にあります。案内図など詳細はホームページをご覧ください。

TEL 03-3985-4574  
www.rikkyo.ne.jp/grp/kokoro/

### 立教関係の資料をご提供ください

立教学院史資料センターでは、より多くの方々に立教学院の歴史を理解して頂くために学院史の「常設展示」を企画しております。また、「立教学院150年史」の編纂準備も本格化することとなりました。

つきましては校友の皆さまに、立教関係の資料のご提供をお願い致します。「資料」と言いますが、何か特別のもののようなイメージがありますが、私たちが描こうとする学院史にとっては、そこに生きた児童・生徒・学生や教職員、そしてキャンパスや街の様子を伝えるものすべてが「資料」です。写真や物品、冊子や書類など、ご提供頂けるもの、あるいはお貸し頂けるものがありましたら、ぜひご一報ください。

立教学院史資料センター課長 山中一弘  
TEL.03-3985-2758  
E-mail takara@rikkyo.ac.jp

### 3月で卒業予定の皆さん 新校友会員歓迎パーティー2011のご案内

本学卒業生の同窓会組織である立教大学校友会は、2011年3月に卒業される皆様を新しい校友としてお迎えする「新校友会員歓迎パーティー2011」を開催いたします。昨年より始まったこのパーティー、当日は友人同士で写真を撮ったり、ゼミの先生と談笑したりする姿が、あちこちで見られました。

卒業後、校友会員として活躍される皆様の新たな門出を、校友会一同祝福いたします。パーティーでは立教グッズが当たる抽選会や学生団体によるアトラクションを実施

予定！学生時代を共にした仲間達とぜひご参加ください。対象者の皆様へは12月にご案内状をお送りいたします。

▽日時 2011年3月22日

▲昨年度の様子

### 企業等立教会 交流会のご案内

職域立教会に登録されている立教会には後日郵送でのご案内いたします。また、登録されていない社内に3名以上の校友がいられる企業は対象となります。詳細は次号会報、校友会HPにてお知らせいたします。

▽日時 2011年2月下旬 18時30分(予定)

▽場所 池袋キャンパス内

▽内容 講演会(詳細未定)、懇親会

※立教会として登録されていない企業にお勤めの方、ご案内の送付をご希望の方は、左記連絡先まで代表者氏名、卒年学科・企業名・住所(2案内状送付先・メールアドレス)をご連絡ください。

TEL 03-3985-4574  
rikkyo@grp.rikkyo.ac.jp